

令和4年度 第3回加東市社会教育委員の会議
兼公民館運営審議会 次第

と き：令和5年3月9日（木） 10:00～
と ころ：加東市社公民館 2階 視聴覚教室

開 会

1 あいさつ

2 協議事項

(1) 令和4年度生涯学習事業の取組内容及び評価について

・生涯学習課（公民館・市民スポーツ係・文化財係）

・人権協働課

・図書館

(2) 令和5年度加東市社会教育委員について

・現委員の任期 平成3年4月1日～令和5年3月31日（2年）

・次期委員任期 令和5年4月1日～令和7年3月31日（2年）

(3) 令和5年度社会教育関係事業予定（東・北播磨、県、近畿、全国）

(4) その他

3 その他

・令和5年度第1回会議開催時期 令和5年5月下旬～6月上旬ころ

閉 会

加東市社会教育委員の会議兼公民館運営審議会 委員

委員

1	神戸 滋和	委員長
2	安原 一樹	副委員長
3	荒木 勉	
4	大橋 洋子	
5	藤尾 桂子	
6	竹内 守男	
7	近澤 玉幸	
8	土肥 昭彦	
9	柿本 美穂	
10	堂下 哲子	
11	尾崎 高弘	加東市立東条学園小中学校 校長
12	福井 明	加東市立鴨川小学校 校長

加東市・加東市教育委員会

1	田中 孝明	教育振興部長
2	岸本 孝司	生涯学習課 課長
3	西山 太	人権協働課 課長
4	田中 美紀子	中央図書館 館長
5	松本 美香	滝野公民館 館長
6	竹内 喜博	東条公民館 館長
7	藤原 武	滝野総合公園体育館 館長
8	三和田 剛浩	(事務局)生涯学習課 副課長
9	福島 奨平	(事務局)生涯学習課 主査

令和4年度生涯学習課 事業の概要

【組織目標】

市民が、生涯を通して身近に文化芸術に触れ、また、気軽にスポーツが楽しめるよう、講座や体験などに参加できる機会の創出に努め、各種活動団体やサークルと協議を行い、充実した生涯学習環境づくりを進める。

令和4年度の主な事業

事業	取組内容	備考	成果と課題
<p>1 青少年健全育成事業</p> <p><ねらい></p> <p>子どもたちが、自立して力強く生き抜く力「人間力」の育成をめざして、野外活動や創作活動、文化活動などの体験学習の機会を提供する。</p>	<p>① 小学生チャレンジジス クール</p>	<p>19 事業 52 回開催予定 (R4.5～R5.3) (R4.5～R5.2) 18 事業 47 回実施</p> <ul style="list-style-type: none"> ・創作活動 (プログラミング、ハーバリウム等) ・野外活動 (ゴルフ、デイキャンプ等) ・伝統文化活動 (茶道、生花等) <p>延べ参加人数 667 人 (前年度 564 人)</p>	<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な体験活動を実施することで、自らの知識や技術の向上につなげることができた。 ・社会福祉課 (手話)、生活環境課 (かとう自然がっこう) や兵庫県立障害者スポーツ交流館 (車いすバスケットボール) など、他課及び機関と協力して学習機会を設けることができた。 ・茶道・生花を通じて日本の伝統を学ぶとともに人間力の育成に繋がった。 <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・ニーズを把握し、新たな学習の機会や内容の充実を図る。 ・加東市の文化・自然・歴史・産業等に関する講座を取り入れ、市の魅力を発信する。
	<p>② 学校・家庭・地域の連携協力推進事業 「地域子ども教室」</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・各小学校区 8 教室 1 1 会場で実施 (R4.5～R5.2) 実施回数 262 回、登録児童数 304 人、登録指導者数 73 人、延べ参加人数 3,978 人 (2 月末) ※新型コロナウイルス感染症の影響により、一部期間を中止 (4 月おためし、5 月下旬より開催) 	<p><成果></p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域子ども教室の活動時間において、生涯学習サポーター倶楽部の講師と連携した体験活動を実施することができた。 <p><課題></p> <ul style="list-style-type: none"> ・指導者の減少、高齢化等の課題があるが、様々な団体等に協力依頼し、指導者を確保していく必要がある。

<p>③ あったか加東伝の助かるた大会</p>	<p>・ R5. 1. 5 開催 参加者数 135 人 (前年度 141 人)</p>	<p>< 成果 > <ul style="list-style-type: none"> ・ かるた大会を通じて、ふるさとの貴重な歴史、伝統文化、人の温かさ、公衆道徳について次代を担う子どもたちに継承することができた。 < 課題 > <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域の歴史や伝統文化、人々の温かさや道徳心等、ふるさとの良さを継承するため、新規参加者増に向けた周知、広報活動を行う必要がある。 </p>
<p>④ 青少年活動に係る助成</p>	<p>・ 子ども会育成連絡協議会助成 ・ ボーイスカウト助成</p>	<p>< 成果 > <ul style="list-style-type: none"> ・ ボーイスカウト、子ども会育成連絡協議会に対し、補助金を交付することで、青少年健全育成活動の推進に寄与することができた。 < 課題 > <ul style="list-style-type: none"> ・ 団体との連携を密にし、後継者の育成について支援していく必要がある。 </p>
<p>⑤ 地域学校協働本部事業 (地域学校協働活動推進員の配置含む)</p>	<p>・ 地域学校協働本部を設置 (東条地域) 第 1 回運営委員会 (5. 13)、第 2 回運営委員会 (7. 22)、研修会兼第 3 回運営委員会 (11. 15)、第 4 回運営委員会 (3. 7) ・ 地域学校協働活動推進員の配置 (東条地域)</p>	<p>< 成果 > <ul style="list-style-type: none"> ・ 学校運営協議会と連携し、見守り活動の見える化、校外展示などの地域学校協働活動に取り組みることができた。 < 課題 > <ul style="list-style-type: none"> ・ 地域学校協働活動に関わる人材を増やしていく観点から、地域学校協働本部や推進員の活動を周知していく必要がある。 </p>
<p>⑥ 加東ノーベル大賞</p>	<p>・ 表彰セレモニー (R4. 10. 8) 展示 (R4. 10. 8～R4. 10. 16) 作品点数 57 作品 (75 名)、作品展来場者 165 名</p>	<p>< 成果 > <ul style="list-style-type: none"> ・ 身近な自然科学や環境問題について、自ら観察・研究し学習できた。 ・ 人と自然の博物館の研究員から講評を受け、新たな課題に向けての取り組み方を学んだ。 < 課題 > <ul style="list-style-type: none"> ・ 日程の調整や表彰式の会場の検討を検討する。 </p>

<p>2 成人式事業 ＜ねらい＞ 二十歳を迎える対象者を祝い励ますとともに、大人としての自覚と自立を促すため、二十歳の集いを開催する。</p>	<p>① 二十歳の集い</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ R5. 1. 8 開催 ・ 新成人による実行委員会形式で、「加東市二十歳の集い」を開催 ・ 実行委員 10 名 (第 1 回 : 8. 27、第 2 回 : 9. 24、第 3 回 : 10. 9、第 4 回 : 11. 12、第 5 回 : 12. 11) ・ 参加者数 338 名 (前年度参加者数 344 名) 	<p>＜成果＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 二十歳として最初の式典となるため、大人としての自覚や責任を再認識する場となっている。 <p>＜課題＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 毎年、実行委員がなかなか集まらないため、周知方法の再検討や声掛け等、募集方法を工夫する必要がある。
<p>3 成人学習事業 ＜ねらい＞ 成人の各世代を対象に、それぞれに楽しみや生きがいが見いだせる、また、活気あふれる社会生活が送れるよう学習機会や場を提供する。</p>	<p>① 高齢者大学</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ R4. 5～R5. 3 ・ 教養講座【合同講座及び各教室講座】 ・ スキルアップ講座 ・ クラブ活動【各教室】等 ・ 受講者数 205 人 (前年度 220 人) 	<p>＜成果＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 合同講座、教養講座、スキルアップ講座やクラブ活動を実施し、高齢者の学びの場を提供できた。 <p>＜課題＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 参加者が減少傾向にある。魅力ある講座の開設を図ると共に、3 年ぶりの館外研修を宣伝し加入促進を図る。また、参加チラシの設置個所を増設し、参加対象者に対して宣伝を行うことにより、高齢者へ学びの場の提供に努める。
	<p>② 成人学習講座</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 陶芸教室 (R4. 7. 30～R4. 9. 10) 4 回実施 ・ 幸せを創る料理教室 (R5. 1. 31～R5. 2. 24) 3 回実施 ・ 文学講座 (R4. 12. 3・R4. 12. 18) 2 回実施 	<p>＜成果＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 陶芸教室参加者 7 名、大変良い・良いの比率 100%、文学講座参加者 32 名、大変良い・良いの比率 100%、料理教室 48 名、大変良い・良いの比率 98%と参加者から高評価を得ている。 <p>＜課題＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 今後も、市民の要望をリサーチすると共に、参加者からのアンケート内容を講座に取り入れ魅力ある講座を継続する。また、新たな参加者を取り込むための情報発信に努める。
	<p>③ 社会教育等団体の育成・支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ 連合婦人会助成 ・ 子育て応援ネット推進連絡会助成 ・ 連合 P T A 助成 	<p>＜成果＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 団体事務局として連絡調整を行い、事業実施についての指導助言を行うなど、各種団体活動を適切に行うことができた。 <p>＜課題＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 団体との連携を密にし、後継者の育成について支援していく必要がある。また、P T A 活動については持続可能な P T A 活動の在り方についても模索していく必要がある。

<p>4 芸術・文化活動の振興に関する事業 <ねらい> 芸術・文化活動に係る発表の場や機会を提供するとともに、芸術・文化団体の活動を積極的に支援する。</p>	<p>④ 学習活動担い手事業</p>	<p>・「加東市生涯学習サポーター(倶楽部)」への登録(通年) 登録者(2月末時点) ・活動支援サポーター…377人 ・講師・指導者登録個人…12名、団体…15団体</p>	<p><成果> ・登録していただいた講師による様々な体験活動を地域子ども教室や小学生チャレンジスクールにおいて実施することができた。また、学生の登録、活動への参加において、兵庫教育大学の連携を図ることができている。 <課題> ・学校や地域での活動の機会を増やすために、生涯学習サポーター一倶楽部の活動を周知していく必要がある。</p>
	<p>① 加東市公募美術展</p>	<p>・日本画、洋画、彫刻・工芸、書、写真の5部門(R5.2.4～R5.2.12) 出展数 355点(前年度 408点)</p>	<p><成果> ・芸術性豊かな当作品を鑑賞する場を提供したことで、市民の文化芸術の振興を図り、市の魅力を発信することができた。 <課題> ・芸術・文化活動の振興を図るため、引き続き、多数の出展者及び参加者・観覧者を集める工夫が必要である。</p>
	<p>② ギャラリー活用事業</p>	<p>・収蔵品等の公開 (R4.7.2～R4.7.10) 榎倉香郵氏の作品 8点 文化財係所蔵の 40点を公開</p>	<p><成果> ・来場者 45名、大変満足・満足の比率 91%で評価は高いが、不満 2%もあった。 <課題> ・これまでの作品展示の方法を見直し、テーマ性をもって作品展示を行うよう努める。榎倉香郵氏の作品を寄贈された。所蔵作品を順次、解説を付けて公開するよう努める。</p>
	<p>③ 加東市文化祭</p>	<p>・秋のフェスティバルと同時開催予定 ※秋のフェスティバルは中止となったため、文化祭単独で開催 (R4.11.3～R4.11.6) 4日間：来場者数 713名 参加団体(各公民館参加団体) 13 団体 出展数 157点、子ども美術作品展、市内市立小学校園 8校、1,798点、市立中学校 3校、83点</p>	<p><成果> ・滝野公民館と滝野児童館で日ごろの活動の成果を発表した。 <課題> ・計画当初は、滝野公民館施設を中心に秋のフェスティバルと加東市文化祭を同時開催することとなっていたが、今後どのように実施するかを検討する必要がある。</p>

<p>④ 文化振興団体等への助成</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・加東市美術協会補助 ・加東市文化連盟補助 ・ふれあいの祭典実行委員会負担金 等 <p>ふれあい文化の祭典ひょうご合唱の祭典 R4. 8. 21 12 団体出演 東はりまコーラス大会（主催：文化連盟） R4. 11. 23 10 団体出演</p>	<p>＜成果＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・補助金を交付するとともに、団体事務局として様々な活動の支援を行うことができた。 ・加東市で合唱の祭典を開催し、市民の文化芸術にふれる機会を提供できた。 <p>＜課題＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文化団体構成員の高齢化により、次世代の担い手不足が課題となっている。今後部活動の地域移行を進めていく中で、文化団体の協力は不可欠であると考ええる。
<p>⑤ 文化振興事業</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・文化事業開催委託 <p>21 事業実施 ※3月9日以降の3事業実施予定</p>	<p>＜成果＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・加東文化振興財団に委託し、市内文化団体が参加するイベントの開催、音楽教室等の各種文化イベントを実施することで、芸術文化の振興を図ることができた。 <p>＜課題＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・経費が増加していく中で、事業を継続させていくためには、これまでの事業の在り方を工夫するなどして、より多くの市民に文化芸術に触れる機会を提供する必要がある。
<p>5 文化財保護の推進と活用に関する事業 ＜ねらい＞ 文化財の保護及び伝承を図るとともに活用・普及啓発に努めることで歴史文化への造詣を深め、郷土への愛着と誇りを培い、地域の活性化に繋げる。</p>	<p>① 文化財保護対策事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後継者育成事業 ・防火設備管理事業 ・加東遺産講座 R4. 4. 23、R4. 7. 30、R5. 2. 25 ・文化財教室 R4. 7. 9、R4. 12. 11 ・にぎわい交流施設「haIK」テーマ展示 R4. 12. 2～R5. 1. 11 予定 <p>② 埋蔵文化財調査事業</p> <ul style="list-style-type: none"> ・個人住宅開発等に伴う試掘調査、立会、照会 	<p>＜成果＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・保存事業として文化財の保護や伝承を継続することができた。また、公開や講座等を開催し、歴史文化に身近に接する機会を設けることができた。 <p>＜課題＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市内在住者の関心を高め、郷土への理解を深めることで、地域を盛り立てていく必要がある。 <p>＜成果＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・埋蔵資料を適切に保護することができた。 <p>＜課題＞</p> <ul style="list-style-type: none"> ・貴重な資料が亡失することのないよう、法令を遵守して保護活動を継続する必要がある。

<p>6 生涯スポーツの普及・振興に関する事業 <ねらい> 市民がそれぞれの年齢や体力に応じて、いつでも、どこでも、気軽にスポーツを楽しむとともに、スポーツを通して、市民相互の親睦や理解が深められ、健康増進や体力向上が図られるように各スポーツ事業を実施する。 また、市のスポーツ振興やスポーツニーズの受け皿となるよう自主的なスポーツサークル活動やスポーツの振興体系の中核を担っている市体育協会に対して支援を行うとともに、スポーツ団体及び市民アスリートに対して賞賜金等を贈ることによって市民と共有することにより市民と共有することによるスポーツ振興を図る。</p>	<p>① 体力や年齢に応じたスポーツの場と機会の提供</p> <p>② スポーツを通じた地域コミュニティづくり</p> <p>③ 生涯スポーツ振興のための基盤づくり</p> <p>④ 各種スポーツ団体、サークル等への活動支援</p>	<ul style="list-style-type: none"> ふれあい球技大会 卓球 (シゲル 88人、ダブ 8人) (R4. 11. 6) ペタンク (8チーム、24人) ゲートボール (8チーム、41人) (R4. 11. 6) グラウンドゴルフ (R4. 11. 13 雨天中止) パークゴルフ (R4. 9. 25 16チーム、64人) 加東伝の助マラソン大会 (R5. 1. 15) 当日参加者数：930人 地区親善ソフトボール大会 (R4. 5. 8 18チーム、270人) 地区親善バレーボール大会 (R4. 11. 13 12チーム、144人) 生涯スポーツ研修会 ニュースポーツ体験会 ハイキングの開催 (R4. 12. 4 実施) 三草山登山 体育協会 (種目協会) 補助 体育協会特別補助金 等 北播親善ソフトボール大会 (R4. 10. 16 10チーム、180人) 姫路グイクトリナーナ バレーボール教室 (R4. 6. 11 6チーム40人) 	<p><成果> ・雨天による大会中止はあったものの各事業を計画的に実施することができた。また、市民の参加により技術の向上や地域、世代を超えたコミュニケーションの推進を図ることができた。 ・継続した取組として施設利用料の減免支援及び活動助成並びに賞賜金の授与を通じてスポーツ振興を推進することができた。</p> <p><課題> ・各事業において参加を促進する取組として事業の内容、会場、開催時期等の精査が必要。年間使用計画と施設利用の調整や活躍するスポーツ団体及び市民アスリートに対して賞賜金等の抜けない周知・支援に引き続き取り組んでいく必要がある。</p>
<p>7 各施設の維持管理 <ねらい> 社会教育・体育関係施設を安全・安心な施設として市民に提供する。</p>	<p>① 社・滝野・東条公民館の維持管理</p> <p>② 加古川流域滝野歴史民俗資料館・三草藩武家屋敷旧尾崎家の維持管理</p>	<ul style="list-style-type: none"> 3公民館維持管理 社公民館無線LAN配線工事 滝野公民館外壁改修工事及び屋上防水改修工事実施設計 滝野公民館アスベスト含有建材調査 東条公民館駐車場整備 東条公民館倉庫テント収納棚設置 加古川流域滝野歴史民俗資料館維持管理 三草藩武家屋敷旧尾崎家維持管理 三草藩武家屋敷旧尾崎家 (表門・通路) 修繕工事 等 	<p><成果> ・老朽箇所を修繕し、施設環境を整えた。</p> <p><課題> ・日々の維持管理とともに計画的な改修で経年劣化に対応する必要がある。 ・管理する施設が多く、大規模な改修工事を担当できるだけの専門的な知識を持った職員がいないうことから、他課の専門職と十分調整をしながら実施していく必要がある。</p>

<p>③ 明治館・コミュニティーセンター東条会館の維持管理</p>	<p>・明治館維持管理 ・コミュニティーセンター東条会館維持管理 ・さんあいセンター維持管理 ・コミュニティーセンター東条会館アースト含有建材除去工事及び解体撤去工事実施設計 ・さんあいセンターアースト含有建材調査及び耐力度調査 等</p>	<p><成果> ・施設の維持管理は、計画的に整備・改修に努め、快適な使用環境を提供することができた。 ・令和5年度より指定管理者による施設運営並びに施設管理となるよう事業者を選定することができた。 <課題> ・今後、各施設の老朽化などによる維持管理経費の負担増が見込まれることを踏まえ、数ある施設を効率的・計画的に修繕していく必要がある。</p>
<p>④ 地域交流センターの維持管理</p>	<p>・地域交流センター維持管理 ・空調機器改修工事実施設計 等</p>	
<p>⑤ 東条西ふれあい館の維持管理</p>	<p>・東条西ふれあい館維持管理 ・アースト含有建材除去工事及び長寿命化改修工事実施設計</p>	
<p>⑥ 文化会館の維持管理</p>	<p>・2館指定管理委託 ・2館高木剪定 ・やしろ国際学習塾屋根防水改修工事実施設計 ・やしろ国際学習塾外壁改修工事施工監理及び工事</p>	
<p>⑦ 体育施設の維持管理</p>	<p>・体育施設における指定管理者制度の導入 ・体育施設維持管理 ・長寿命化調査 (社第二グラウンド、社第三グラウンド、グリーンヒル・スタジアム、滝野総合公園多目的グラウンド、東条グラウンド、東条野球場、東条健康の森スポーツ広場) ・グリーンヒル・スタジアムグラウンド周辺水路蓋取替 ・滝野総合公園体育館コートレスバイク更新 等 ・社第一体育館中央ネット改修工事 ・東条第一体育館耐震・老朽化改修工事実施設計 東条第一体育館耐震・長寿命化改修工事実施設計支援業務委託 ・東条第二体育館解体撤去工事 ・東条野球場球場周辺高木剪定 ・設備・機器修繕</p>	

令和4年度の人権教育・啓発事業について

〔人権協働課・学校教育課・こども教育課〕

1 人権教育事業

(1) 小中学校人権教育講演会 (こども未来部 学校教育課)

ア ねらい：児童生徒一人一人が人権に対する正しい理解とあらゆる偏見を見抜く力を育み、人権侵害を許さない態度や実践力を習得する。

イ 事業内容

(ア) 滝野地域小学校 (滝野地域2小学校の5・6年生)

a とき：9月26日 (月)

b 講師：桂ぼんぼ娘さん

c 演題：「いじめられっ子からの克服～生きるってなんだろう～」

(イ) 社地域小学校 (社地域の5小学校の6年生)

a とき：9月30日 (金)

b 講師：小林祐梨子さん

c 演題：「夢に向かって～今できること、今しかできないこと～」

(ウ) 東条学園小中学校 (東条学園5～9年生)

a とき：10月21日 (金)

b 講師：小林祐梨子さん

c 演題：「夢に向かって～今できること、今しかできないこと～」

(エ) 社中学校 (1年生)

a とき：10月28日 (金)

b 講師：鈴木徹さん

c 演題：「2つのコンプレックスがボクを支えてくれた」

(オ) 滝野中学校 (1～3年生)

a とき：11月30日 (水)

b 講師：金村義明さん

c 演題：「我が野球人生七転び八起き 果報は動いて掴む！」

(2) 人権教育スキルアップ講座 (こども未来部 学校教育課)

ア ねらい：教員を対象とし、差別に遭った人たちの声を聴くフィールドワーク等の研修を行い、児童・生徒への指導に役立てる。

⇒新型コロナウイルス感染者の全国的な増加に伴い、フィールドワークを中止し、人権教育実践講座の受講により、学びを深めた。

イ 事業内容

(ア) 期 間：8月～11月

(イ) 講座名：「人権教育実践講座 - 学びなおす部落差別-」（ひょうご部落解放・人権研究所主催）全11コマのうち、2コマを選択して受講。

(ウ) 対象者：各校の人権教育担当者及び若手教員

(3) 地域に学ぶ体験学習支援事業（市民協働部 人権協働課）

ア ねらい：参加体験型の学習活動、地域活動等を通して様々な人権問題について学習し、人権問題の解決に向けての意欲と態度を育成する。

イ 対象者

(ア) 風の子学級：社小学校の内の対象者

(イ) 小学生じんけん教室（4～6年生）：全小学校、義務教育学校（前期課程）の児童

(ウ) 人権ジュニアリーダー学級：全中学生、義務教育学校（後期課程）の生徒

ウ 内容

(ア) 風の子学級

a と き：10月～12月

b 回 数：年間13時間程度

c 内 容：人権学習「仲間づくり」、ふるさと学習「地域の歴史」

(イ) 小学生じんけん教室

a と き：12月24日（土）（異文化交流体験）

(a) 内容：ベトナムの方との異文化交流

(b) 講師：小原ユーティンさん（市内在住）

b と き：12月26日（月）（同和学习）

(a) 内容：岡山市渋染一揆資料館見学等の施設見学、施設員からの講話

c と き：1月14日（土）（障害者交流）

(a) 内容：シッティングバレーボール

(b) 指導者：柳昂志さん（東京パラリンピック日本代表）

(ウ) 人権ジュニアリーダー学級

a と き：8月4日（木）（命の学習）

(a) 内容：映画とお話

(b) 講師：北出昭さん（大阪府貝塚市人権協会会長）

b と き：8月9日（火）（平和学習）

(a) 内容：鶴野関連施設 sora かさい見学

(b) 講師：施設員からの講話

c と き：8月24日（水）（同和学习）

(a) 内容：大阪府堺市立人権ふれあいセンター、堺市立博物館 見学

(b) 講師：施設員からの講話

(4) 幼児期人権教育事業 (こども未来部 こども教育課)

ア ねらい：幼児期に「やさしや」や「思いやり」という心を育み、絶対人権感覚を身につけた子どもや、指導者を育成する。

イ 幼児期人権指導者養成セミナー

(ア)テーマ：ちがいをみつけて ちがいを認める みんな、たいせつ
～「人権感覚を育てよう」プログラム実践のために～

(イ)と き：令和4年6月2日(木) 10:00～16:00

(ウ)ところ：南山活性化支援施設(ミナクル)

(エ)講 師：中本久美さん(Kids First カウンセリング 代表)

(オ)参加者：市内保育所・認定こども園の保育士・保育教諭

(カ)内 容：理論編・実践編

ウ 幼児期人権教育親子セミナー

(ア)テーマ：「みんな たいせつ」プログラム実施

(イ)と き：7月26日(火) 9:30～11:30 秋津こども園

9月9日(金) 10:00～12:00 東条こども園

11月25日(金) 10:00～12:00 さくら保育園

(ウ)講 師：中本久美さん(Kids First カウンセリング 代表)

(エ)参加者：園児とその保護者

(オ)内 容：親子でふれあいのワーク、子育て相談

(カ)その他：市内保育所・認定こども園で指導者養成セミナーを受講した保育士・保育教諭が自園で子どもたちに実施する。

2 人権啓発事業 (市民協働部 人権協働課)

(1) 人権啓発講演会

ア ねらい：さまざまな人権課題に関する講演を通して、市民一人一人が人権の意義や重要性について理解を深め、人権尊重意識の高揚を図る。

イ 内 容：小学生の人権作文朗読(三草小、滝野南小)と講演

※人権作文朗読の内、福田小は別途収録し3校分をケーブルテレビにより放映

ウ と き：7月16日(土) 13:30～

エ ところ：加東市地域交流センター

オ 演 題：「多様なものの見方、考え方を認め合う土台作り」

カ 講 師：副島 淳さん(タレント、俳優)

(2) 第16期加東市民人権講座

ア ねらい：地域の人権教育推進リーダー育成のための講座の開講

イ 第1回 (ア)と き：6月25日(土) 13:30～

(イ)ところ：東条文化会館

(ウ)演 題：ヤングケアラー(家族のケアを担う子どもたち)
ー地域で出来ることを考えるー

(エ)講 師：濱島淑恵さん(大阪歯科大学医療保健学部教授)

ウ 第2回 (ア)と き：8月28日(日)13:30～

(イ)ところ：やしろ国際学習塾

(ウ)演 題：ネット人権侵害と部落差別の現実
～水平社創立100年、部落差別は今～

(エ)講 師：川口泰司さん(一般社団法人 山口県人権啓発センター事務局長)

エ 第3回 (ア)と き：11月19日(土)13:30～

(イ)ところ：加東市地域交流センター

(ウ)演 題：問われているのはだれですか
～ハンセン病家族訴訟にふみきった思い～

(エ)講 師：黄 光男(ファン グァナム)さん(ハンセン病家族訴訟団(あじさいの
会)副団長)

(3) 人権と協働を考える市民のつどい

ア ねらい：各分野(地域、学校・園、企業)の人権啓発活動の実践発表や、人権作文発表を通じて、人権尊重の重要性や、人権課題の解決に向けて考える機会とするとともに、市民協働事業として「市民活動発表」を同時に開催する。

イ と き：令和5年2月4日(土)13:30～

ウ ところ：加東市地域交流センター

エ 事業内容

(ア)作文発表：市内4中学校の生徒

(イ)学習実践発表：a 加東市人権・同和教育研究協議会

(a)住民学習推進部会：河高地区

(b)学校教育部会：兵庫教育大学附属小学校

b 加東市企業人権教育協議会

(a)日新信用金庫天神支店

(ウ)市民活動発表：a なないろ

b 社高等学校生活科学科

(エ)令和4年度認定まちづくり活動団体パネル展

(4) 人権文化をすすめる市民運動

ア ねらい：人権意識の高揚を図り、差別の解消について正しい理解と認識を深めるため。

イ 事業名：小・中学生人権啓発ポスター・標語作品展

(市立小学校8校、東条学園小中学校(前期課程)、市立中学校3校、東条学園
小中学校(後期課程))

(ア)と き：8月10日～16日(ポスター・標語の展示)

- (イ)ところ：やしろショッピングパーク B i o
- (ウ)その他：入選した標語を啓発物品として活用
- ウ 事業名：園児による共同作品展（市内保育所、認定こども園 15園）
- (ア)と き：12月7日～13日（作品の展示）
- (イ)ところ：やしろショッピングセンター B i o
- (ウ)その他：全ての作品を「こころあったかいカレンダー」として、制作し配布。
- エ 事業名：のぼり、横断幕の掲出
- (ア)と き：8月1日～8月31日
- (イ)方 法：市内23箇所に、のぼり60本と横断幕3枚の掲出により啓発する。

(5)人権啓発情報誌「夢きらめいて」の発行

- ア ねらい：人権に関するさまざまな情報の発信
- イ 発行月：No.33 10月1日発行
No.34 3月1日発行
- ウ 配布先：全戸配布、市内医療機関、薬局等

(6)人権啓発番組「夢きらめいて」の制作・放送

- ア ねらい：人権に関するさまざまな情報の発信
- イ 方 法：ケーブルテレビにより毎月「人権啓発番組」を放送

(7)北播人権擁護委員協議会加東部会関係

- ア ねらい：人権擁護委員の活動を支援する。
- イ 人権相談：継続的なもの
 - (ア)特設人権相談所開設：5月6日(金)、6月1日(水)、12月6日(火)計3回
 - (イ)総合相談：毎月市内3か所(社・滝野・東条地域)
 - (ウ)隣保館特設総合相談：7月5日(火)窪田隣保館、久米公民館
11月1日(火)藪公民館、森尾集会所
3月7日(火)久米公民館、窪田隣保館
- ウ 街頭啓発活動：3回/年（市内3か所）
 - (ア)6月23日「男女共同参画週間」に合わせ街頭活動
※人権擁護委員、人権協働課職員
 - (イ)8月2日「人権文化をすすめる市民運動」に合わせ街頭活動
※人権擁護委員、市3役、人権協働課職員⇒新型コロナウイルス感染拡大防止のため
中止
 - (ウ)12月6日「人権週間」に合わせ街頭活動
※人権擁護委員、市3役、人権協働課職員
- エ ミニ人権教室
アフタースクールに人権擁護委員が出向き、人権の大切さを伝える講話などを行う。

※令和4年度：鴨川小、滝野東小、滝野南小

⇒新型コロナウイルス感染拡大防止のため中止

(8) 社会を明るくする運動

ア ねらい：毎年7月を強調月間（全国活動）と位置づけ、すべての住民が、犯罪や非行のない明るい社会を築こうとする全国的運動に参画して、街頭啓発活動を実施。

※小野・加東保護区保護司会加東支部の保護司と、加東市更生保護女性会の会員による。

イ と き：7月1日（金）

ウ 内 容

(ア)メッセージ伝達式

(イ)街頭啓発活動（市内商業施設6か所）

(9) インターネットモニタリング事業

ア ねらい：インターネット上の差別書込み等の定期的な監視、発見した際の関係機関への削除要請を行う。

イ と き：毎週水曜日（午後1時間）

(10) 「人権の花」運動

ア ねらい：花の種や苗を小学校に配布し、「人権の花」として児童が世話をし、育てた花を福祉施設へ寄贈し、交流を図る。

イ と き：6月から11月

ウ 実施校：米田小、鴨川小、東条学園小中学校(前期課程)

(11) 人権相談事業

ア 実施日：人権協働課窓口（平日執務時間内）

3 広域隣保活動事業（市民協働部 人権協働課）

(1) ねらい：相談事業や人権啓発教育事業、地域交流事業、地域福祉事業を実施し、福祉の向上や人権啓発、生活上の各種相談事業や住民交流を総合的に行う。

(2) 事業内容

ア特設総合相談

(ア)回数：年3回

(イ)ときところ：(a)7月5日(火)：窪田隣保館、久米公民館

(b)11月1日(火)：藪公民館、森尾集会所

(c) 3月7日(火)：久米公民館、窪田隣保館

※人権擁護委員部分と一部重複

(ウ) 窪田隣保館人権相談

a とき：毎週水曜日（14:00～16:00）

b 対応者：人権協働課人権教育推進員

(エ) いきいきゲーム教室（社会福祉協議会と共催）

a とき：8月

b 回数：4回

(オ) 回想法アフター（高齢介護課 共同開催）

a とき：11月

b 回数：9回

(カ) ヨガ講座

a とき：2月～3月

b 回数：4回

(キ) 隣保館だより

a 発行月：毎月

(ク) 人権講演会

a とき：1月27日(金)（社公民館）

b 講師：助野慎一郎さん(兵庫県人権啓発協会研修講師)

c 演題：インターネットにおける権課題と課題解決に向けた取組

4 男女共同参画事業（市民協働部 人権協働課）

(1) 男女共同参画セミナー

ア ねらい：男女共同参画推進のための啓発事業やセミナー等の実施。

イ 事業内容

(ア) 加東ウィメンズリーダー塾 力をつけよう女性たち—もっと自信を持つために—

a 第1回 とき：5月22日(日)

内容：(a) ジェンダー平等はなぜ必要？

(b) リーダーとして持つべき能力 ～ヒューマンスキルの基本～

b 第2回 とき：6月4日(土)

内容：リーダーとして必要な人を活性化する力 ～質問力、承認力～

c 第3回 とき：6月18日(土)

内容：プレゼン能力の実践 ～伝える力の強化とそのコツ 実践～

(エ) 出前チャレンジ相談

a とき：10月27日(木)（3回）

b 相談員：沼澤郁美さん（社会保険労務士、年金アドバイザー）

(オ) 女性のための働き方セミナー

a と き : 11 月 24 日 (木)

b 講 師 : 大津恵美子さん (社会保険労務士、ファイナンシャルプランナー)

c 内 容 : 子育てママの働き方とマネープラン~すごろくマネーワークショップ®~

(カ) 女性のための就労セミナー

a と き : 12 月 7 日 (水)

b 講 師 : くろさき かずこさん (ピロトレ教室 和楽美 代表)

c 内 容 : 働く女性のためのセルフケア~からだ整え ころも明るく~

(キ) 男性料理教室

a と き : 12 月 9 日 (金)、15 日 (木)

b 講 師 : 松本康晴さん (元ビストロエマンジェオーナーシェフ)

c 内 容 : シェフに習う男のクッキング教室

(ク) 女性のための就労セミナー (予定)

a と き : 3 月 11 日 (土)

b 講 師 : 大津恵美子さん (社会保険労務士、ファイナンシャルプランナー)

c 内 容 : 知っておきたい! 子育て世代のマネープラン

(ケ) その他

a 北播磨管内女性リーダー交流会

(a) と き : 7 月 2 日 (土)

(b) ところ : 三木市立教育センター

(c) 講 師 : 竹安栄子さん (京都女子大学学長)、中村和子さん (オフィス EEE 男女共同
参画アドバイザー)

(d) 内 容 : ワークショップ「意思決定の場に女性が少ない理由は何?」

b 北播磨管内女性リーダー交流公開イベント

(a) と き : 10 月 1 日 (土)

(b) ところ : 西脇市 M i r a i e

(c) 講 師 : 白井 文さん (前尼崎市長)

(d) 内 容 : パネルディスカッション・交流会「元気です北播磨の女性たち」

C その他

広報かとう、人権啓発情報誌、ホームページ、ケーブルテレビ図書館展示などでの啓発を行う。

(2) 男女共同参画プランの策定

令和 5 年度に計画期間が終了する「第 3 次加東市男女共同参画プラン」を改定するため、プラン策定委員会を設置し、市民意識調査と第 4 次プランの骨子 (案) を実施する。

2 月に市民意識調査結果報告書を作成。

5 加東市人権・同和教育研究協議会（事務局：市民協働部 人権協働課）

(1) ねらい：部落差別問題をはじめとして、あらゆる人権課題を解決するために市の人権・同和教育の研究及び人権啓発の推進を図り、人権文化の創造に努めることを目的に、人権・同和教育研究協議会へ市から業務を委託して事業実施する。

(2) 住民学習推進部会：地区住民学習会（市内 96 地区）

人権啓発推進員を各地区毎に委嘱し、推進員により学習会を企画運営し実施していただく。

(3) 学校教育部会：人権・同和学习の公開授業・保育（3 校園）

(4) 団体別研修推進部会：団体別人権学習会（シニアクラブ連合会、消防団、民生児童委員、行政職員等）

(5) 人権映画上映会(カランコエの花、パースデー)：2月19日(日)（社公民館）

()：2月25日(土)（滝野公民館）

()：3月5日(日)（東条公民館）

(6) 人権映画ケーブルテレビでの放映(カランコエの花)：2月12日(日)、3月12日(日)

〃 (ここから歩き始める)：2月5日(日)、2月26日(日)

〃 (サラーマット)：2月19日(日)、3月5日(日)

6 加東市企業人権教育協議会（事務局：市民協働部 人権協働課）

(1) ねらい：企業・事業所における人権教育を推進し、差別のない明るい社会づくりに貢献することを目的に活動されており、その事務局として活動を補助する。

(2) 市内企業：91 事業所（社員研修会年 5 回）

ア 第 1 回研修会 5 月 13 日(金) DVD 視聴

イ 第 2 回研修会 7 月 14 日(木) 講演会

講師：藤島一篤さん(ひょうご仕事と生活センター コンサルタント)

演題：働き方改革の取組方法とそのポイント

～いきいきとした企業へ～

ウ 第 3 回研修会 11 月 6 日(土) 講演会（市民公開講座）

講師：露の団姫さん(落語家 僧侶)

演題：一隅を照らす～自分の持ち場で一生懸命～

エ 第 4 回研修会 10 月下旬 新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止

エ 第 5 回研修会 1 月 19 日(木) 講話：講師 加東市健康課 立貝 萌さん

演題：自分自身も周りの人も笑顔になるために出来ること
実技：講師(リラックスヨガ)競 梨恵さん、宮崎夢香さん
演題 続心身がよみがえるリラックスヨガ

7 その他（市民協働部 人権協働課）

（1）各種審議会等

ア 加東市男女共同参画市民会議（8月1日）

第3次男女共同参画プランに基づく事業の遂行確認のために、委員により意見を求め、進捗状況を取りまとめる。

イ 人権問題審議会（8月29日）

人権尊重のまちづくり実施計画にもとづく各種事業の遂行確認のために、委員により意見を求め、進捗状況を取りまとめる。

ウ 隣保運営委員会（3月14日(予定)）

隣保館の施設運営や広域隣保活動事業に関し、委員により意見を求め必要な事項を協議する。

【人権教育・啓発事業について】

<成果>

加東市は、人権が尊重されるまちづくりの実現に向けて、様々な施策を展開しており、啓発活動、講演会、地域のリーダー研修会などに取り組んできました。

平成30年に「加東市人権に関する市民意識調査」を実施したところ、10年前のアンケートと比較すると、「人権を身近な問題と感じている割合」が増加していることから、様々な教育や啓発の成果によって「人権が尊重される社会になったと感じている市民が増えてきている」と考えられます。

<課題>

依然として存在している部落差別の問題のほか、新たに顕在化してきた性的少数者に係る人権問題など、様々な人権課題があり、今後もこれらに対応した教育や啓発を地道に実施することが必要です。

図書館では、基本的人権のひとつ「自由に生きる権利」から、市民の「読みたい」「知りたい」「楽しみたい」といった要求に、資料提供（貸出を中心）で応えていくことを最も大切な業務と位置づけ、図書館が潤いのある生活の創造の場になるとともに、まちづくりを担う生涯学習の基盤施設となるよう努めたいと考えています。「人にやさしく、暮らしに役立つ図書館」を念頭に、いつでも、誰でも、どこでも楽しく読書できる環境を目指します。

令和5年1月末日現在の状況

1. 図書館運営事業

- ・3図書館の適正な運営、ほぼ毎日の資料搬送業務の委託、市民の意見を図書館運営に反映させるための図書館協議会の開催など、図書館運営の向上を図ります。

【図書館協議会 8月25日開催、委員8名参加1名欠席】

- ・市内7小学校と2中学校及び1義務教育学校へ図書館から本を届ける「おとどけ図書館」を学校の要望も取り入れながら行います。

【おとどけ図書館 4月から6回の配布と回収が終了、7回目の配布が終了】

- ・北播磨広域定住自立圏共生ビジョンにより、3市1町（加西市・西脇市・多可町）の図書館間で図書等の相互利用の強化を図るとともに、返却本の預かりサービスにより圏域内利用者の利便性の向上を図ります。

【4月～8月は滝野図書館が拠点館、9月～西脇市図書館が拠点館。他市町の資料を預かった冊数 3,560冊、他市町に預かってもらった冊数 3,087冊】

- ・職員については研修会等への積極的な参加を行い、専門知識を培うとともに資質向上に努めます。

【県立図書館主催の研修会へ参加 3名、全国図書館大会（群馬）へ参加（リモート）1名】

- ・新型コロナウイルス感染予防に努めます。

2. 図書館充実事業

- ・図書館システムの維持管理及び更新業務委託を行い、パソコンやスマートフォンでの図書検索、予約サービスによりさらなる利用の拡大を図ります。

【予約件数 中央 6,792件、滝野 3,451件、東条 1,965件、web 34,818件】

- 資料収集については、加東市図書購入基準に基づき、要求が最も多い新刊図書や雑誌・新聞などを購入するとともに、加東市図書廃棄基準に基づき、傷みの激しい図書の廃棄及び買い替えにより蔵書の充実を図り、市民に役立ち、生活を豊かにする新鮮で魅力のある蔵書の維持に努めます。

【購入図書冊数 中央 4,095 冊、滝野 3,936 冊、東条 1,294 冊】

- 雑誌スポンサー制度を維持し、雑誌コーナーの充実を図ります。
【雑誌スポンサー 3者6誌】
- 特設展示を充実させ、利用者が様々な本とであうきっかけを作ります。
【各館毎月実施】

3. 図書館主催事業

- 子どもに読書の輪を広げるため、小学生の図書館体験として「おでかけ図書館」を実施します。

【6校が実施、192名+引率20名参加】

【生活科町探検として1校実施、74名+引率6名参加】

- 各館とも定期的におはなし会を開催します。
【各館で毎月実施 36回、92名参加】
- 読書活動推進事業「ヨミカツ！」として、利用者参加型の催しを実施し、図書館利用の促進を図ります。

【雑誌付録抽選会 2館で4回 759名参加、

その他ヨミカツ！行事 3館9回 400名参加】

- 健康課と連携し「はじめてであう絵本」として、4カ月児健診の場で読み聞かせと保護者への啓発を行います。

【毎月実施、223組に実施、23組に資料送付】

- 人権協働課と連携し「人権絵本の読み聞かせ」を行います。

【11月に1か所実施】

- すべての事業で新型コロナウイルス感染予防に努めます。

4. 中央図書館施設維持管理事業

- 中央図書館施設の適正な維持管理に努めます。令和5年度に予定している内装改修工事の実施設計を業務委託しました。防犯カメラの記録装置を更新するとともにカメラ

を増設しました。

5. 滝野図書館施設維持管理事業

- ・ 滝野図書館施設の適正な維持管理に努めます。内装及びトイレ改修工事及び防火シャッター改修工事を行いました。

6. 東条図書館施設維持管理事業

- ・ 東条図書館施設の適正な維持管理に努めます。

【図書館事業について】

<成果>

- ・ 予約及びリクエストの件数は、42,051 冊で令和3年度（12月末 45,344 冊）より 7.3 %減少しましたが、貸出冊数は、407,222 冊で令和3年度（12月末 376,795 冊）より 8.1 %増加し、市民が読書に親しむ機会を提供することができました。
また、学校のカリキュラムに沿った図書を購入し、市民に提供することができました。
- ・ コロナ禍による在宅時間が増えた影響もありますが、「おはなし会」などの読書活動推進事業や学校、健康課、人権協働課と連携した事業を実施することにより、個人貸出密度が 10.6 冊（令和4年 1 月末 10.5 冊）となり、図書館利用を推進することができました。

<課題>

- ・ 今後も継続して、リクエストに応えた図書や利用傾向に応じた資料を購入し、また、雑誌スポンサーを増やして雑誌コーナーのさらなる充実を図るように努めます。
- ・ 図書館アプリ等を活用して、さらなる情報発信に努めます。さらに館内で情報を取得しやすくするため、全館に無線LAN（Wi-Fi）環境を整備する必要があります。
- ・ 新型コロナウイルス感染症対策を講じながら、読書活動推進事業をはじめとする行事を実施します。
- ・ 図書館利用が困難な市民に対するサービス（宅配サービス）を確立し、実行します。
- ・ 読書バリアフリー法に対応し、障害の有無にかかわらず、すべての人が活字文化に触れることができる環境づくり（拡大読書器の設置等）に努めます。

令和5年度社会教育関係事業予定

1 東播磨・北播磨地区社会教育委員協議会 関係

事業名	期 日	開催地 (会場)
第1回幹事会	5月9日(火)	加古川総合庁舎
総会・第1回研修会	6月29日(木)	東加古川公民館
第2回研修会(振興大会)	7月8日(土)	多可町文化会館
第2回幹事会 公民館との合同会議	7月25日(火)	西脇市総合市民センター
第3回研修会(合同研究大会)	10月19日(木)	西脇市立音楽ホール「アピカホール」
第3回幹事会	3月1日(金)	加古川総合庁舎

2 兵庫県社会教育委員協議会 関係

事業名	期 日	会 場
定期総会・研修会	5月22日(月)	県民会館けんみんホール
兵庫県社会教育研究大会	11月29日(水)	県庁付近

3 全国関係・近畿関係

事業名	期 日	会 場
全国社会教育研究大会	11月8日(水)～10日(金)	宮崎市民文化ホール
近畿社会教育研究大会	9月上旬	滋賀県 未定